平野ヶ丘

多治見市立養正小学校
校 報『平野ヶ丘』
令和４年度　学校報　第５号
令和４年７月19日（火）発行
「みなさまのおかげで、本年は
創立１５０周年を迎えます。」

校長室のひとりごと

『 創立150周年を、みんなでお祝いしよう！ 』

校 長　熊 﨑 健 一

明治維新以降、西洋文化を取り入れながら日本は急速な発展を遂げてきました。1872（明治５）年、学制の公布により近代的な学校制度がスタートしました。そして、1873（明治６）年１月、報恩寺を仮校舎として創立された『養正学校』が本校の始まりです。その後、1885（明治 18）年に『多治見小学校』、1941（昭和 11）年に『多治見第一尋常小学校』、1946（昭和 16）年に『養正尋常高等小学校』、同年『養正国民学校』とその呼び名を替え、1947（昭和 22）年３月には、教育基本法・学校教育法の公布に伴い、同４月から『養正小学校』となりました。

明治初期という激動の時代に入って間もなく産声を上げた本校は、令和５年１月 11 日で創立 150 周年を迎えます。150 年という年月は決して短いものではありません。その間、在籍した子供たちのがんばりや笑顔、ご家庭の理解と協力、地域からのご期待やご支援、そういうものが長い年月を経て本校の歴史に織り込まれ、今日の養正小学校へと繋がっているのです。

11 月 15 日（火）には、そんな大切な節目をみんなでお祝いする記念式典を計画しています。コンセプトは、“歴史を知る 地域を知る 未来への夢をもち 人とつながり 絆を深めよう”現在、育友会内に実行委員会を設けて準備を進めているところです。コロナ禍の先行きも不透明ですが、何より「子供たちが楽しみながら 150 周年をお祝いすることができる」そんな会にしたいと考えています。詳細は検討中ですが、大学の先生（本校卒業生）による［たじみ弁］の講座と大判カルタ大会、バルーンリリース、屋上壁画（青い空に…）の除幕などなど思い出に残るプログラムに加え、式典当日以外にも関連行事を行うことで気運を盛り上げていきます。

先日、５年生の子が「150 周年のお祝い！」と言って折り紙で作った花束を校長室に届けてくれました。素敵なリアクションに驚かされ、養正の子の優しさをうれしく感じながら、花束をドラちゃんに託しました！

式典の開催にあたっては、お家のみなさんにご協力をお願いすることもあろうかと思いますが、その折にはどうかよろしくお願いいたします。

ワクワク・ドキドキの夏休み！～楽しく・健康で・安全な 39 日間～

いよいよ夏休みに入ります。 子供によって、ご家庭によって予定は様々ですが、夏休み期間中は授業日より時間にゆとりがあります。興味や関心のあることにどんどんチャレンジし、ワクワク・ドキドキの39日間を過ごして欲しいものです。そのためには、病気やケガ・事故（交通事故、水難事故等）に十分注意し、健康を保つことが大切ですね。

コロナ感染や事故に関する連絡、担任や学校への相談ごとなどは、学校（22-3181）までお願いします。ただし、夜間・休日の場合は、学校携帯（070－3116－8286）へお願いします。また、学校閉校日を含む8月6日（土）から 16 日（火）までの 11 日間は学校を閉じていますので、緊急の際は学校携帯または市教育委員会（22-1111）へ連絡をお願いします。

8月 29 日（月）には、元気いっぱいの子供たちに再会できるのを楽しみにしています！